



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床研修部 三輪 真子

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 三輪 真子

【指導医】

聖路加国際病院 小児科 細谷 要介・稲井 郁子

聖路加国際大学 公衆衛生大学院 小林 大輝

当院で胸部 X 線を撮影し肺炎の可能性が認められた 6 歳未満の方を対象としたマイコプラズマ肺炎に関する研究

1.研究の対象

2011 年 1 月～2021 年 5 月に胸部 X 線を撮影しマイコプラズマ検査を行った 6 歳未満の方

2.研究の目的・方法

日本での小児市中肺炎は 5 歳未満では細菌性とウイルス性肺炎の頻度が高く、6 歳以上になるとマイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎などの非定型肺炎の割合が高くなると言われています。実際には 6 歳未満でもマイコプラズマ肺炎と診断されることがしばしばあります。今回、6 歳未満の肺炎患者においてマイコプラズマ肺炎で特徴的な症状、臨床検査項目、背景因子を見つけだし、それらを元に迅速に検査を行い、マイコプラズマ肺炎の診断を行い、適切な抗菌薬選択に結びつけることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022 年 3 月 31 日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 胸部 X 線写真、マイコプラズマ迅速検査の結果、症状、血液検査データ、カルテ番号、イニシャル、生年月日 等

《試料》なし